

グラフ読み取りガイド

グラフには()種類の内容がかかれている。(それ以上かかれているものもこれから出てくる)
 グラフからは、それらの()がわかる。
 棒や線で表すことで、それらの()や()、比べたときの()が見てわかる。
 そして、規則性がわかれば、()も推測できる。

タイトルを見る

- ・ ()と()の関係
- ・ 知りたい情報があるグラフかどうかがわかる。

横軸と縦軸を見る

- ・ 横軸…実験で調節した量【 () 】
- ・ 縦軸…実験結果【 () 】

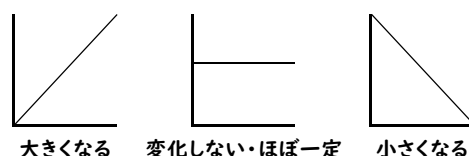
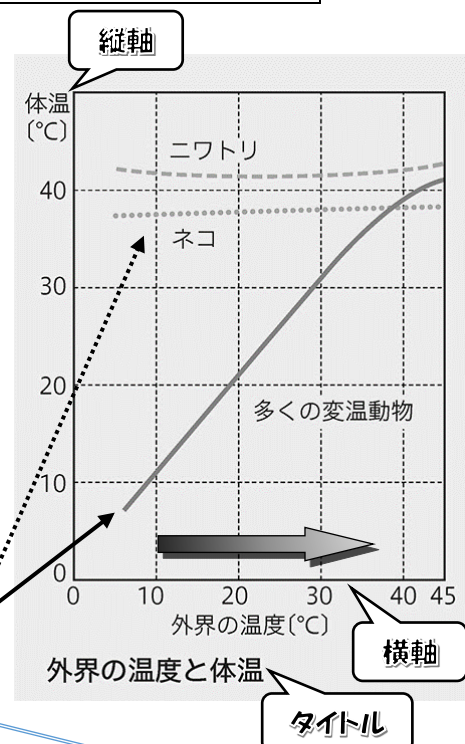
グラフの形を見る

- ・ 直線 or 曲線 ※直線なら規則性が、曲線でも傾向はわかる。
- ・ 線の傾きから()や()を見つける。

文で表す

- ・ 【横軸】が大きいほど【縦軸】は()
- ・ 【横軸】が大きくなっても【縦軸】は()

まずは上記の型に入れてみましょう。
 その上で、自然な文に書き換えます。
 ☞その他の例はこちら☞



見方	対象	結論
傾向	多くの変温動物	【 () 】が高くなるほど、【 () 】が()。
	恒温動物(ネコやニワトリ)	【 () 】が高くなっても、【 () 】は()である。
関係	多くの変温動物	(約 ~ °C)のとき、【 () 】と【 () 】は()している。
		(°Cくらい)とき、()が()になる。

複数の関係が重ねてある場合、それぞれを比べてわかることもある。

比較	ネコとニワトリ	どちらも外界の温度が変化しても体温は変わらないが、()よりも()の方が【 () 】が()。
	恒温動物と変温動物	恒温動物は【 () 】が変化しても【 () 】は()であるが、変温動物は【 () 】が高くなるほど、【 () 】が()。

